

クリチバ治安情報（クリチバ市内で発生した発砲事件）

クリチバ市内で発生した発砲事件の情報を入手しましたところ、概要を以下のとおりお知らせ致します。

6月23日（火）午後9時頃、クリチバ市アグア・ヴェルデ地区マルケス・ド・パラナ通り（Rua Marques do Parana）とムリロ・ド・アラマル・フェレイラ通り（Rua Murilo do Amaral Ferreira）の交差点付近にて、非番の軍警察官が同伴の女性を伴って路上駐車しておいた私用車に乗り込もうとしたところ、3名の男が現れ、強盗である旨を告げて車両を強奪しようとした。同警察官は所持していた拳銃を発砲し強盗1名を射殺、他の2名は車両強奪を諦め逃亡しました。死亡した犯人は18歳前後で、所持していた拳銃（32口径のリボルバー）は撃鉄が起こされており、同犯人も発砲する直前であった模様です。

<当館からのお願い>

- ・昨今、強盗に伴う発砲事件が頻発しています。軍警察の見解では麻薬購入の資金を稼ぐために中毒者が事件を起こしているものが大半であるとのこと。発生時間帯も昼夜関係なくいたるところで発生しておりますので外出の際には十分にご注意をお願い致します。また、強盗犯は麻薬中毒者の可能性が高いため、犯人を刺激するような言動・急な動作は控え、安易に抵抗はしないようお願い致します。
- ・車両強盗は車の乗り降り時に多く発生しています。特に路上駐車時が狙われやすく大変危険です。外出先で駐車する場合は、出来る限り監視員が駐在する駐車場の利用をお願い致します。
- ・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切です。
- ・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。